

## ドクダミ (毒駄目)

名前の意味<sup>いみ</sup>：毒を消す（だめにする）という意味。日本では古くから、薬として用いられた。

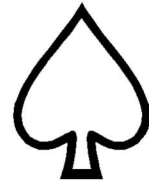
分類：双子葉類、ドクダミ科、ドクダミ属

好きな場所：日当たりの悪い道ばた、庭

分布：北海道、本州、四国、九州

原産地：昔から日本に生えていた（自生<sup>じせい</sup>）

特徴：スペード形の濃い緑色の葉、白い十字の総苞<sup>そうほう</sup>、いやな匂い。



スペード

種子の運ばれかた：そのまま地面に落ちる

花卉の数：花卉は退化してない。白いのは総苞<sup>そうほう</sup>

花の時期：5—7月

食べ方：ドクダミ茶にする。地上部を採り、束にしてつり下げて乾燥する。乾燥したら、細かくきざんで焙じる。これを普通のお茶のように飲む。

見分け方：身近に似た植物はない。ドクダミ独特のいやな匂いがする。

見つけやすさ ★

見分けやすさ ★★

総合難易度<sup>そうごうなんいど</sup> ★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)